

漁港漁場関係工事共通仕様書(令和7年5月)(正誤表)

掲載頁	行又は項目	誤	正	摘要																																																																																																																						
281	漁港漁場関係工事品質管理基準 16.コンクリート 16-1 レディーミクストコンクリート	<p>16. コンクリート 16-1 レディーミクストコンクリート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>管理項目</th> <th>管理内容</th> <th>品質規格</th> <th>測定頻度</th> <th>結果の整理方法</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1) JISマーク表示 認証工場製品</td> <td rowspan="2">配合</td> <td rowspan="2">規定の品質が得られることの確認</td> <td>JIS A 5308 及び(特)による。</td> <td>製造前及び使用材料の変更時</td> <td>配合設計書の基礎資料を提出</td> <td rowspan="2">水セメント比の算定方法、配合修正の条件と方法</td> </tr> <tr> <td>JIS A 5308 及び(特)による。</td> <td>製造前及び使用材料の変更時</td> <td>配合設計書の基礎資料を提出</td> </tr> <tr> <td></td> <td>試験練り</td> <td>試験練り</td> <td>JISマーク表示認証工場製品以外で監督職員が指示した時</td> <td>試験成績表を提出</td> <td>様式・品質16-1参照</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>スランプ</td> <td>スランプ試験</td> <td>(共) 第1編 表4-2</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> <tr> <td></td> <td>沈下度</td> <td>沈下度試験(舗装用コンクリートに適用)</td> <td>(特)による。</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>空気量</td> <td>空気量試験</td> <td>規定値に対する許容範囲は±1.5%</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> <tr> <td></td> <td>強度</td> <td>供試体の作成</td> <td>1日1回とし、1日の打設量が150m<sup>3</sup>を超える場合は1日2回とする。ただし、箇-配合の1日当り打設量が少量の場合は、監督職員の承諾を得て打設日数に拘束なく100m<sup>3</sup>ごとに1回とすることができる。</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>圧縮試験</td> <td>1回の試験結果は、呼び強度(指定強度)の値の85%以上3回の試験結果の平均値とする。</td> <td>供試体作成後1回の試験は、3個の供試体の平均値とする。</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> </tbody> </table>	区分	管理項目	管理内容	品質規格	測定頻度	結果の整理方法	備考	1) JISマーク表示 認証工場製品	配合	規定の品質が得られることの確認	JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出	水セメント比の算定方法、配合修正の条件と方法	JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出		試験練り	試験練り	JISマーク表示認証工場製品以外で監督職員が指示した時	試験成績表を提出	様式・品質16-1参照			スランプ	スランプ試験	(共) 第1編 表4-2	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		沈下度	沈下度試験(舗装用コンクリートに適用)	(特)による。	供試体作成時	管理表を作成し提出			空気量	空気量試験	規定値に対する許容範囲は±1.5%	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		強度	供試体の作成	1日1回とし、1日の打設量が150m <sup>3</sup> を超える場合は1日2回とする。ただし、箇-配合の1日当り打設量が少量の場合は、監督職員の承諾を得て打設日数に拘束なく100m <sup>3</sup> ごとに1回とすることができる。	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			圧縮試験	1回の試験結果は、呼び強度(指定強度)の値の85%以上3回の試験結果の平均値とする。	供試体作成後1回の試験は、3個の供試体の平均値とする。	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>	<p>16. コンクリート 16-1 レディーミクストコンクリート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>管理項目</th> <th>管理内容</th> <th>品質規格</th> <th>測定頻度</th> <th>結果の整理方法</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1) JISマーク表示 認証工場製品</td> <td rowspan="2">配合</td> <td rowspan="2">規定の品質が得られることの確認</td> <td>JIS A 5308 及び(特)による。</td> <td>製造前及び使用材料の変更時</td> <td>配合設計書の基礎資料を提出</td> <td rowspan="2">水セメント比の算定方法、配合修正の条件と方法</td> </tr> <tr> <td>JIS A 5308 及び(特)による。</td> <td>製造前及び使用材料の変更時</td> <td>配合設計書の基礎資料を提出</td> </tr> <tr> <td></td> <td>試験練り</td> <td>試験練り</td> <td>JISマーク表示認証工場製品以外で監督職員が指示した時</td> <td>試験成績表を提出</td> <td>様式・品質16-1参照</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>スランプ</td> <td>スランプ試験</td> <td>(共) 第1編 表4-2</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> <tr> <td></td> <td>沈下度</td> <td>沈下度試験(舗装用コンクリートに適用)</td> <td>(特)による。</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>空気量</td> <td>空気量試験</td> <td>規定値に対する許容範囲は±1.5%</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> <tr> <td></td> <td>強度</td> <td>供試体の作成</td> <td>1日1回とし、1日の打設量が150m<sup>3</sup>を超える場合は1日2回とする。ただし、箇-配合の1日当り打設量が少量の場合は、監督職員の承諾を得て打設日数に拘束なく100m<sup>3</sup>ごとに1回とすることができる。</td> <td>供試体作成時</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>圧縮試験</td> <td>1回の試験結果は、呼び強度(指定強度)の値の85%以上3回の試験結果の平均値とする。</td> <td>供試体作成後1回の試験は、3個の供試体の平均値とする。</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> </tr> </tbody> </table>	区分	管理項目	管理内容	品質規格	測定頻度	結果の整理方法	備考	1) JISマーク表示 認証工場製品	配合	規定の品質が得られることの確認	JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出	水セメント比の算定方法、配合修正の条件と方法	JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出		試験練り	試験練り	JISマーク表示認証工場製品以外で監督職員が指示した時	試験成績表を提出	様式・品質16-1参照			スランプ	スランプ試験	(共) 第1編 表4-2	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		沈下度	沈下度試験(舗装用コンクリートに適用)	(特)による。	供試体作成時	管理表を作成し提出			空気量	空気量試験	規定値に対する許容範囲は±1.5%	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		強度	供試体の作成	1日1回とし、1日の打設量が150m <sup>3</sup> を超える場合は1日2回とする。ただし、箇-配合の1日当り打設量が少量の場合は、監督職員の承諾を得て打設日数に拘束なく100m <sup>3</sup> ごとに1回とすることができる。	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			圧縮試験	1回の試験結果は、呼び強度(指定強度)の値の85%以上3回の試験結果の平均値とする。	供試体作成後1回の試験は、3個の供試体の平均値とする。	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>	・文言修正
区分	管理項目	管理内容	品質規格	測定頻度	結果の整理方法	備考																																																																																																																				
1) JISマーク表示 認証工場製品	配合	規定の品質が得られることの確認	JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出	水セメント比の算定方法、配合修正の条件と方法																																																																																																																				
			JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出																																																																																																																					
	試験練り	試験練り	JISマーク表示認証工場製品以外で監督職員が指示した時	試験成績表を提出	様式・品質16-1参照																																																																																																																					
	スランプ	スランプ試験	(共) 第1編 表4-2	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
	沈下度	沈下度試験(舗装用コンクリートに適用)	(特)による。	供試体作成時	管理表を作成し提出																																																																																																																					
	空気量	空気量試験	規定値に対する許容範囲は±1.5%	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
	強度	供試体の作成	1日1回とし、1日の打設量が150m <sup>3</sup> を超える場合は1日2回とする。ただし、箇-配合の1日当り打設量が少量の場合は、監督職員の承諾を得て打設日数に拘束なく100m <sup>3</sup> ごとに1回とすることができる。	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
		圧縮試験	1回の試験結果は、呼び強度(指定強度)の値の85%以上3回の試験結果の平均値とする。	供試体作成後1回の試験は、3個の供試体の平均値とする。	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
区分	管理項目	管理内容	品質規格	測定頻度	結果の整理方法	備考																																																																																																																				
1) JISマーク表示 認証工場製品	配合	規定の品質が得られることの確認	JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出	水セメント比の算定方法、配合修正の条件と方法																																																																																																																				
			JIS A 5308 及び(特)による。	製造前及び使用材料の変更時	配合設計書の基礎資料を提出																																																																																																																					
	試験練り	試験練り	JISマーク表示認証工場製品以外で監督職員が指示した時	試験成績表を提出	様式・品質16-1参照																																																																																																																					
	スランプ	スランプ試験	(共) 第1編 表4-2	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
	沈下度	沈下度試験(舗装用コンクリートに適用)	(特)による。	供試体作成時	管理表を作成し提出																																																																																																																					
	空気量	空気量試験	規定値に対する許容範囲は±1.5%	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
	強度	供試体の作成	1日1回とし、1日の打設量が150m <sup>3</sup> を超える場合は1日2回とする。ただし、箇-配合の1日当り打設量が少量の場合は、監督職員の承諾を得て打設日数に拘束なく100m <sup>3</sup> ごとに1回とすることができる。	供試体作成時	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
		圧縮試験	1回の試験結果は、呼び強度(指定強度)の値の85%以上3回の試験結果の平均値とする。	供試体作成後1回の試験は、3個の供試体の平均値とする。	管理表を作成し提出	ただし、各々の試験結果報告書は、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																				
345	漁港漁場関係工事出来形管理基準 4. 基礎工 4-4 基礎ブロック	<p>4-4 基礎ブロック</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 基礎ブロック製作</td> <td rowspan="2">幅、高さ、長さ、壁厚</td> <td rowspan="2">1 cm</td> <td rowspan="2">管理表を作成し提出</td> <td>幅 +2 cm, -1 cm</td> <td rowspan="2">様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td>高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>対角線</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>型枠形状寸法(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブロック外観(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2. 基礎ブロック懸付</td> <td rowspan="2">法線に対する出入り</td> <td rowspan="2">1 cm</td> <td rowspan="2">管理表を作成し提出</td> <td>±5 cm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>隣接ブロックとの間隔</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ブロック(方塊) 3 cm以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>延長</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>天端高</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 基礎ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)	高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm		対角線	1 cm	管理表を作成し提出				型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>				ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告			2. 基礎ブロック懸付	法線に対する出入り	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm				隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下			延長	1 cm	管理表を作成し提出				天端高	1 cm	管理表を作成し提出			<p>4-4 基礎ブロック</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 基礎ブロック製作</td> <td rowspan="2">幅、高さ、長さ、壁厚</td> <td rowspan="2">1 cm</td> <td rowspan="2">管理表を作成し提出</td> <td>幅 +2 cm, -1 cm</td> <td rowspan="2">様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td>高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>対角線</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>型枠形状寸法(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブロック外観(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2. 基礎ブロック懸付</td> <td rowspan="2">法線に対する出入り</td> <td rowspan="2">1 cm</td> <td rowspan="2">管理表を作成し提出</td> <td>±5 cm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>隣接ブロックとの間隔</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ブロック(方塊) 3 cm以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>延長</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>天端高</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 基礎ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)	高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm		対角線	1 cm	管理表を作成し提出				型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>				ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告			2. 基礎ブロック懸付	法線に対する出入り	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm				隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下			延長	1 cm	管理表を作成し提出				天端高	1 cm	管理表を作成し提出			・文言修正						
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																																					
1. 基礎ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)																																																																																																																					
				高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm																																																																																																																						
	対角線	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																																							
	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																							
	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																																							
2. 基礎ブロック懸付	法線に対する出入り	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm																																																																																																																						
	隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下																																																																																																																						
	延長	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																																							
	天端高	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																																							
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																																					
1. 基礎ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)																																																																																																																					
				高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm																																																																																																																						
	対角線	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																																							
	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																							
	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																																							
2. 基礎ブロック懸付	法線に対する出入り	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm																																																																																																																						
	隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下																																																																																																																						
	延長	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																																							
	天端高	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																																							
349	漁港漁場関係工事出来形管理基準 6. 本体工(ブロック式) 6-1 本体ブロック製作	<p>6. 本体工(ブロック式) 6-1 本体ブロック製作</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 本体ブロック製作</td> <td rowspan="2">幅、高さ、長さ、壁厚</td> <td rowspan="2">1 cm</td> <td rowspan="2">管理表を作成し提出</td> <td>幅 +2 cm, -1 cm</td> <td rowspan="2">様式・出来形6-1参照 L型ブロック セルラーブロック ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td>高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>対角線</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td>様式・出来形6-1参照 セルラーブロック ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>型枠形状寸法(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブロック外観(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 本体ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 L型ブロック セルラーブロック ブロック(方塊)	高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm		対角線	1 cm	管理表を作成し提出		様式・出来形6-1参照 セルラーブロック ブロック(方塊)		型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>				ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告			<p>6. 本体工(ブロック式) 6-1 本体ブロック製作</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 本体ブロック製作</td> <td rowspan="2">幅、高さ、長さ、壁厚</td> <td rowspan="2">1 cm</td> <td rowspan="2">管理表を作成し提出</td> <td>幅 +2 cm, -1 cm</td> <td rowspan="2">様式・出来形6-1参照 L型ブロック セルラーブロック ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td>高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>対角線</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td>様式・出来形6-1参照 セルラーブロック ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>型枠形状寸法(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に<b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ブロック外観(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 本体ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 L型ブロック セルラーブロック ブロック(方塊)	高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm		対角線	1 cm	管理表を作成し提出		様式・出来形6-1参照 セルラーブロック ブロック(方塊)		型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>				ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告			・文言修正																																																								
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																																					
1. 本体ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 L型ブロック セルラーブロック ブロック(方塊)																																																																																																																					
				高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm																																																																																																																						
	対角線	1 cm	管理表を作成し提出		様式・出来形6-1参照 セルラーブロック ブロック(方塊)																																																																																																																					
	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																							
	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																																							
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																																					
1. 本体ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm	様式・出来形6-1参照 L型ブロック セルラーブロック ブロック(方塊)																																																																																																																					
				高さ +2 cm, -1 cm 長さ +2 cm, -1 cm 壁厚 ±1 cm																																																																																																																						
	対角線	1 cm	管理表を作成し提出		様式・出来形6-1参照 セルラーブロック ブロック(方塊)																																																																																																																					
	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																																							
	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																																							

漁港漁場関係工事共通仕様書(令和7年5月)(正誤表)

掲載頁	行又は項目	誤	正	摘要																																																																																																										
355	漁港漁場関係工事出来形管理基準 8. 本体工(捨石・捨ブロック式) 8-3 捨ブロック工	<p>8-3 捨ブロック工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1. 捨ブロック製作</td> <td>幅、高さ、長さ、壁厚</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>幅 +2 cm, -1 cm 高さ+2 cm, -1 cm 長さ+2 cm, -1 cm 壁厚±1 cm</td> <td>様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td>対角線</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型枠形状寸法 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロック外観 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2. 捨ブロック据付</td> <td>法線に対する出入</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>±5 cm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>隣接ブロックとの間隔</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ブロック(方塊) 3 cm以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延長</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>天端高</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 捨ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm 高さ+2 cm, -1 cm 長さ+2 cm, -1 cm 壁厚±1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)	対角線	1 cm	管理表を作成し提出			型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告			2. 捨ブロック据付	法線に対する出入	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm		隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下		延長	1 cm	管理表を作成し提出			天端高	1 cm	管理表を作成し提出								<p>8-3 捨ブロック工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1. 捨ブロック製作</td> <td>幅、高さ、長さ、壁厚</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>幅 +2 cm, -1 cm 高さ+2 cm, -1 cm 長さ+2 cm, -1 cm 壁厚±1 cm</td> <td>様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)</td> </tr> <tr> <td>対角線</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型枠形状寸法 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロック外観 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">2. 捨ブロック据付</td> <td>法線に対する出入</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>±5 cm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>隣接ブロックとの間隔</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td>ブロック(方塊) 3 cm以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延長</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>天端高</td> <td>1 cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 捨ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm 高さ+2 cm, -1 cm 長さ+2 cm, -1 cm 壁厚±1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)	対角線	1 cm	管理表を作成し提出			型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告			2. 捨ブロック据付	法線に対する出入	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm		隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下		延長	1 cm	管理表を作成し提出			天端高	1 cm	管理表を作成し提出								・文言修正
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																									
1. 捨ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm 高さ+2 cm, -1 cm 長さ+2 cm, -1 cm 壁厚±1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)																																																																																																									
	対角線	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																											
	ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																											
2. 捨ブロック据付	法線に対する出入	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm																																																																																																										
	隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下																																																																																																										
	延長	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
	天端高	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																									
1. 捨ブロック製作	幅、高さ、長さ、壁厚	1 cm	管理表を作成し提出	幅 +2 cm, -1 cm 高さ+2 cm, -1 cm 長さ+2 cm, -1 cm 壁厚±1 cm	様式・出来形6-1参照 ブロック(方塊)																																																																																																									
	対角線	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																											
	ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																											
2. 捨ブロック据付	法線に対する出入	1 cm	管理表を作成し提出	±5 cm																																																																																																										
	隣接ブロックとの間隔	1 cm	管理表を作成し提出	ブロック(方塊) 3 cm以下																																																																																																										
	延長	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
	天端高	1 cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
361	漁港漁場関係工事出来形管理基準 13. 被覆・根固工 13-2 被覆ブロック工	<p>13-2 被覆ブロック工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 被覆ブロック製作</td> <td>型枠形状寸法 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロック外観 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 被覆ブロック据付</td> <td>延長</td> <td>10cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 被覆ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告			2. 被覆ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出			<p>13-2 被覆ブロック工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 被覆ブロック製作</td> <td>型枠形状寸法 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロック外観 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 被覆ブロック据付</td> <td>延長</td> <td>10cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 被覆ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告			2. 被覆ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出			・文言修正																																																												
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																									
1. 被覆ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																											
	ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																											
2. 被覆ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																									
1. 被覆ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																											
	ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																											
2. 被覆ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
367	漁港漁場関係工事出来形管理基準 16. 消波工 16-2 消波ブロック工	<p>16-2 消波ブロック工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 消波ブロック製作</td> <td>型枠形状寸法 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を<b>報告</b> ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロック外観 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 消波ブロック据付</td> <td>延長</td> <td>10cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 消波ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を <b>報告</b> ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理			2. 消波ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出			<p>16-2 消波ブロック工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 消波ブロック製作</td> <td>型枠形状寸法 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブロック外観 (異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. 消波ブロック据付</td> <td>延長</td> <td>10cm</td> <td>管理表を作成し提出</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 消波ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>			ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告			2. 消波ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出			・文言修正																																																												
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																									
1. 消波ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を <b>報告</b> ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																											
	ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理																																																																																																											
2. 消波ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出																																																																																																											
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																																																																																																									
1. 消波ブロック製作	型枠形状寸法 (異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>																																																																																																											
	ブロック外観 (異形ブロック)		観察結果を報告																																																																																																											
2. 消波ブロック据付	延長	10cm	管理表を作成し提出																																																																																																											

漁港漁場関係工事共通仕様書(令和7年5月)(正誤表)

掲載頁	行又は項目	誤	正	摘要																																
375	漁港漁場関係工事出来形管理基準 22. 魚礁工 22-1 魚礁製作工・単体魚礁製作	<p>22. 魚礁工 22-1 魚礁製作工・単体魚礁製作</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 単体魚礁製作</td> <td>型枠形状寸法</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td rowspan="2">魚礁メーカー貸与型枠以外による場合は、6-6 前面壁ブロック工、張ブロック工を適用</td> </tr> <tr> <td>ブロック外観</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 単体魚礁製作	型枠形状寸法		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁メーカー貸与型枠以外による場合は、6-6 前面壁ブロック工、張ブロック工を適用	ブロック外観		観察結果を報告		<p>22. 魚礁工 22-1 魚礁製作工・単体魚礁製作</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 単体魚礁製作</td> <td>型枠形状寸法</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td rowspan="2">魚礁メーカー貸与型枠以外による場合は、6-6 前面壁ブロック工、張ブロック工を適用</td> </tr> <tr> <td>ブロック外観</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 単体魚礁製作	型枠形状寸法		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁メーカー貸与型枠以外による場合は、6-6 前面壁ブロック工、張ブロック工を適用	ブロック外観		観察結果を報告		・文言修正
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																															
1. 単体魚礁製作	型枠形状寸法		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁メーカー貸与型枠以外による場合は、6-6 前面壁ブロック工、張ブロック工を適用																															
	ブロック外観		観察結果を報告																																	
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																															
1. 単体魚礁製作	型枠形状寸法		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁メーカー貸与型枠以外による場合は、6-6 前面壁ブロック工、張ブロック工を適用																															
	ブロック外観		観察結果を報告																																	
377	漁港漁場関係工事出来形管理基準 23. 増殖場工 23-1 着定基質製作工・単体着定基質製作	<p>23. 増殖場工 23-1 着定基質製作工・単体着定基質製作</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 着定基質製作</td> <td>型枠形状寸法(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td rowspan="2">魚礁タイプは、22-1 魚礁工・魚礁工・単体魚礁製作を適用する。</td> </tr> <tr> <td>ブロック外観(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 着定基質製作	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁タイプは、22-1 魚礁工・魚礁工・単体魚礁製作を適用する。	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告		<p>23. 増殖場工 23-1 着定基質製作工・単体着定基質製作</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>管理項目</th> <th>測定単位</th> <th>結果の整理方法</th> <th>許容範囲</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. 着定基質製作</td> <td>型枠形状寸法(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b></td> <td></td> <td rowspan="2">魚礁タイプは、22-1 魚礁工・魚礁工・単体魚礁製作を適用する。</td> </tr> <tr> <td>ブロック外観(異形ブロック)</td> <td></td> <td>観察結果を報告</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考	1. 着定基質製作	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁タイプは、22-1 魚礁工・魚礁工・単体魚礁製作を適用する。	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告		・文言修正
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																															
1. 着定基質製作	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁タイプは、22-1 魚礁工・魚礁工・単体魚礁製作を適用する。																															
	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告																																	
工種	管理項目	測定単位	結果の整理方法	許容範囲	備考																															
1. 着定基質製作	型枠形状寸法(異形ブロック)		観察結果を記録・整理 ただし、監督職員の請求があった場合に <b>提示</b>		魚礁タイプは、22-1 魚礁工・魚礁工・単体魚礁製作を適用する。																															
	ブロック外観(異形ブロック)		観察結果を報告																																	